ここに集う人はみんな家族です。

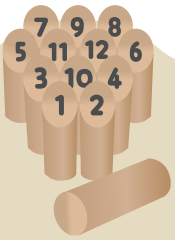
ゆうあい

vol.48
令和７年12月発行
社会福祉法人友愛会広報誌

目次 Contents

p2-3. 最新 NEWS
p4-7. 事業所紹介
光洋愛成園（p4）
ワークセンターさくら（p5）
サポートセンターゆうあい（p6）
アグリパークとみおか（p7）
p8. ゆうあい Pickup

写真：ふたば未来学園高校とのモルック交流会（ワークセンターさくら）



What is Mölkky?

モルックとは

フィンランド生まれの、木の棒（モルック）を投げて点数のついたピン（スキットル）を倒すスポーツです。
ルールは簡単で、順番にモルックを投げてスキットルを倒し、先に50点ぴったりにして勝つのが目標。日本でも人気が広がり、全国大会や世界大会も開かれています。
体力に合わせて楽しめるので、世代を問わず交流の場として注目されています。

最新NEWS

友愛会 理事・監事・評議員紹介

当法人では、任期満了に伴い、令和7年6月21日に理事・監事・評議員および理事長・業務執行理事の改選を行いました。新たに選任された役員体制は下記のとおりです。

また、長年にわたり評議員として法人運営に大きくご尽力頂いた遠藤一善様、早川恒久様が、任期満了によりご退任されました。今後とも、当法人の運営にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

早川前評議員

遠藤前評議員

役員 理事・監事

理事長
- 早川 秀輝

理事
- 門馬 まりえ
- 蒲生 正若
- 新妻 哲二（業務執行理事）
- 柚原 広之
- 小沼 貴久

監事
- 松本 吉弘
- 松本 貴文

評議員会

評議員
- 北郷 伯弘
- 佐藤 久米一
- 吉田 松恵
- 猪狩 隆
- 渡邉 恵美子
- 猪狩 いづみ 新任
- 四條 拓哉 新任

※役員の任期は、令和7年6月21日から令和8年度決算に係る定時評議員会終結時まで

永年勤続表彰式を開催しました！

当法人では、長年にわたり法人・施設に貢献があった職員への感謝の気持ちを伝えるため8月14日、令和7年度「永年勤続表彰式」を行いました。本年度は、勤続30年・20年・10年の計4名の職員が表彰対象となり、理事長より表彰状と記念品が授与されました。

写真左から：
10年 松本紗奈江さん、大山力也さん

写真左：20年 根本由美子さん、右：30年 小沼貴久さん

アグリパークとみおか

トラクター導入

令和7年度福島県原子力被災12市町村農業者支援事業補助金の交付を受けて、トラクターを導入致しました。作業の効率化と安全性の向上が期待され、今後の農作業活動がさらに充実します。

友愛会さんとの絆

広野町児童館長 鈴木 秀臣 様

広野町児童館との交流は令和6年度のハロウィンパーティーから始まりました。地域の子どもたちの為にできることはありませんかとお話を頂いたのがきっかけで友愛会さんとの交流がスタートしました。

ハロウィンでは、恐竜の着ぐるみを着て登場！おやつも頂いて、子どもたちは大喜びの仮装パーティーでした。一大イベントである夏祭りもお手伝いを頂き、ゲーム遊びや食事準備の援助等、大変お世話になりました。

今年秋には、友愛会の職員の方や利用者の皆さんと一緒に楽しくさつまいも掘り体験をさせて頂きました。

子どもたちも交流やイベントをとても楽しみしております。これからも児童館の行事だけではなく、協力してさらに絆作りを図っていきたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

合同研修会

当日のテーマ　「不適切な対応を組織で解決する～組織心理学を学ぶ～」

当日の講師　基幹相談支援センターふたば　遠藤 隼人様［センター長］・根本 ゆかり様

7月14日光洋愛成園にて、令和７年度第１回友愛会合同研修会が開催され、職員24名が参加いたしました。

コロナウイルス感染拡大防止の観点から、4班を編成し、対面とZoomを使用したオンラインのハイブリッド形式で実施いたしました。後半は、実践的なグループワーク「チームワークで難題をクリアせよ！」が行われ、各班が協力して課題に取り組みました。意見交換を通じてチーム連携の大切さや、課題解決に向けた方針決定の重要性を学ぶことができました。参加した職員から寄せられた感想を一部ご紹介いたします。

- グループワークでの話し合いでは、組織での方向性の指針決めが必要なことを学べました。
- 十人十色、どこに一番重点をおくかは人それぞれ違うことを改めて感じました。違いを理解したうえで、今後も不適切な対応を見過ごさず、風通しの良い職場作りに努めていきたいと思います。
- グループの皆さんと意見を共有し、いろんな角度からの視点や自分では気づかなかった部分が分かり、チームワークで今後も業務を頑張りたいと思います。

友愛会は職員の資格取得を応援しています

資格取得者一覧

社会福祉士	5
精神保健福祉士	2
介護福祉士	10
社会福祉主事	30
ヘルパー２級	5
介護初任者研修	3
看護師	4
保育士	2
栄養士	3
調理師	2
衛生管理者	3
防火管理者	10
電気工事士	1
日商簿記	3
運行管理者	1
合計	84

友愛会は、法人内外での研修を定期的に実施しております。
また、資格取得を目指す職員には、資格手当支給、スクーリング期間の特別休暇、受験料の一部補助を行い、資格取得を推進しています。

ふれあいコーナー

津田塾大学　太田 楊

友愛会さんには１カ月間インターンとして受け入れて頂きました。広報を目的としたインターンであったため、ほとんど全ての時間を、友愛会さんで過ごさせて頂きました。まず初めに感じたことは、法人の温かみです。どの施設に行っても、職員の方々、利用者の方々が、私に真摯に向き合ってくださり、たくさんのことを教えてくださいました。夏のインターンで友愛会さんに訪問したのは私1人だけで、初めは不安ばかりでしたが、優しく出迎えてくださり、とても嬉しかったことを覚えています。

しかし友愛会の特徴は、法人の雰囲気の良さだけではありません。どの施設であっても職員の方が、利用者さんの現在だけでなく、未来まで考えて精一杯支援を行っていました。そのような職員の方の姿を見ていたら、いつの間にか緊張もなくなり、職員の方が仕事に向ける熱意、理念をたくさんの方々に知って頂きたいと思うようになり、最後までインターンを走り切ることができました。

今回のインターンは、職員の方々にお話を聞く機会、利用者さんと接する機会が非常に多かったと思います。皆様、作業や仕事がお忙しい中、インターンを支えて頂きました。本当にありがとうございました。

令和７年度前期 苦情解決状況について

- 苦情・情報の提供や説明 …… ４件
- 相談・その他 …… ２件

令和７年度前期の友愛会各事業所における苦情受付総数は６件でした。内容は右記の通りです。

以上の内容につきましては、いずれも問題解決に向けた取り組みに対し、相談者にもご理解を頂いております。また、令和７年10月６日に開催した前期苦情解決第三者委員会においても報告し、委員より助言を頂きました。

今後も苦情・要望については真摯に受け止めて迅速な解決を図り、利用者の皆さんが安心して利用できる環境作りに努めていきます。

社会福祉法人友愛会
新苦情解決第三者委員紹介
蒲生裕子様

事業所紹介

光洋愛成園

水竹英史 支援課長 兼 生活支援員

事業所のＩＴ化の取り組み

IT化は6年前からスタートし、独自に進めていましたが、IT化が光洋愛成園だけでなく友愛会全体に波及し、各事業所と連携しながら行っています。光洋愛成園は施設が大きいですが、全ての場所に有線、無線LANがアクセスできるようインフラを整備、そのインフラで様々な機器を使用し、利用者さんの支援、職員の業務改善･省力化を実施。ありきたりの福祉機器のIT技術に限らず、他業種で使用している仕組みを光洋愛成園風にアレンジし導入しています。IT技術は日進月歩で進化していますが、その中で本施設のニーズに合った内容を見極め、着実且つ効果的に活用できるよう今後も計画的に進めています。

自走草刈機 まさお

5月に「乗用型草刈り機まさお」が導入されました。安全かつ効率的に環境整備ができるようになりました。

ピアノ演奏会

5月と9月にピアリコのお二方をお招きし、ピアノ演奏会が開かれました。ワークセンターさくらの利用者の皆様も一緒にご参加いただき、皆様で手拍子をしながら歌を歌ったり、演奏を聴いたりして楽しまれました。

班別活動 お仕事

班別活動の一環で、ペットボトルのラベル剥がし、缶のプルタブ取りの「お仕事」が週3回行われています。「仕事やったんだ」と皆様やりがいを持って取り組まれています。定期的に広野町役場へお仕事をされた利用者の方と共に、ラベルを剥がし終えたペットボトル、分別したキャップをリサイクルに出しています。

靴訪問販売

7月に靴の訪問販売がありました。実際に手を取って試し履きをしながら、自分に合った靴を楽しそうに選ばれていました。専門スタッフからフィット感や歩きやすさについて丁寧なアドバイスもあり、安心して購入できる機会となりました。

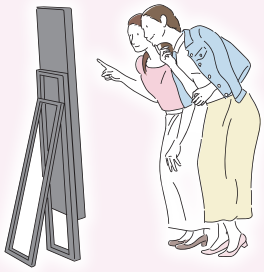
事業所紹介

ワークセンターさくら

山口浩史 係長 兼 職業指導員

事業所のＩＴ化の取り組み

令和4年度よりIT化推進委員会が発足し、当事業所ではWi-Fi環境を整え、デジタルサイネージ（電子看板）を導入し、見守りカメラの設置を行ってきました。Wi-Fi環境を整えることで、休み時間に利用者の皆さんがスマホやゲームを使用することができるようになり、デジタルサイネージでは行事やイベントの写真等を映し出すことで振り返りを楽しむことができています。見守りカメラを設置することで利用者さんの安全確保やトラブル防止を強化しています。



10月５～６日 社会見学旅行

10月５日～６日、一泊二日で社会見学旅行を行いました。一日目は歴史民俗資料館にて勾玉作りを行い、二日目はデコ屋敷で絵付け体験を行いました。楽しく体験ができ、充実した二日間になりました。

10月26日 社会見学旅行

10月26日、社会見学旅行で高柴デコ屋敷へ行き、絵付け体験を行いました。皆さんそれぞれ個性豊かな作品を作りました。昼食は三春町の「ほうろく亭」でおいしく食事を頂きました。

10月31日 ハロウィン

10月31日にハロウィンパーティを行いました。「お菓子釣りゲーム」を行った後に、フラガールによるフラダンスを鑑賞しました。近くでフラダンスを観ることができ、皆さんとても楽しんでいました。

事業所紹介

サポートセンターゆうあい

大竹裕之 係長 兼 相談支援専門員

事業所のＩＴ化の取り組み

サポートセンターゆうあいでは、IT化推進委員会の活動により全ホームに無料で使えるWi-Fi環境を整備しました。これにより携帯電話を持つ利用者さんの通信料金の値下げやテレビからYouTube動画を観賞することでの余暇時間の充実へ繋げています。

その他、安心・安全への取組として見守りカメラの導入を行いました。職員不在時の状況確認が可能になり、事故防止・環境整備へ役立てることができました。

引き続き、利用者の生活の質を高めることや職員の業務省力化・平準化が図れるよう取り組んでいきます。

地域連携推進会議

5月と10月に地域連携推進会議を行いました。委員の皆様方にグループホームの状況を説明し、ホームも見学して頂きました。利用者代表の委員である北郷弘一さんからも地域で暮らして思うことなどお話して頂きました。委員の方々と意見交換する中で、現状を知ってもらい交流を深めることができ、実りある会議となりました。

ありがとうございました!

福祉農園　花いっぱい運動

楢葉町社会福祉協議会主催の福祉農園に今年も参加しています。今年はピーマンやきゅうり等を植え、草むしりや収穫まで行い、ホームで世話人さんにおいしく調理してもらいました。

広野町の二ツ沼公園で開催された花いっぱい運動にも参加し、綺麗なパンジー等を植えてきました。頂いたお花も各ホームで綺麗に花を咲かせ、みなさん「綺麗だね」と話されています。

日帰り旅行

5月から４班に分かれて日帰り旅行へ行ってきました。いわきから茨城、仙台方面と幅広く活動しています。いちご狩りや海鮮丼、かき氷等おいしい食事に舌鼓を打ち、みなさん楽しんできました。

事業所紹介

アグリパークとみおか

北村俊輔 職業指導員

事業所のＩＴ化の取り組み

４月に新たに開所した当事業所では、まず「IT化できること・できないこと」を見極めることからスタートしました。何もかもが初めての中で、どのようにすれば効率的に作業を進められるか、またサービスの質の向上につなげられるかを考え、試行錯誤を重ねながら取り組んでいるところです。

利用者の皆さんにとっては、施設が新しく設備も整っており、自然に囲まれた環境の中で、のびのびと作業に取り組めることが一番の魅力です。

第1回外出支援 in かわまちてらす閖上・JRフルーツパーク仙台あらはま

６月16日、アグリパークとみおかが開所してから初めてとなる外出支援を実施しました。

行き先は仙台方面で、利用者の皆さんは昼食を楽しんだり、買い物をしたりと、それぞれに思い思いの時間を過ごしました。普段の作業とは違う環境の中で、笑顔がたくさん見られ、リフレッシュの機会となったようです。初めての外出支援を通して、職員にとっても利用者の皆さんの新たな一面を知る貴重な時間となりました。

7月～8月 七夕短冊ブドウ

七夕の日に、それぞれが願い事を書き、ブドウの房に結び付けました。「おいしいブドウができますように」と願いを込めて育てたブドウは大きく立派に実りました。育てる喜びと、みんなで力を合わせてできた達成感を感じながら、今年の夏の思い出がまた一つ増えました。

8月・9月 ブドウ収穫＆出荷

シーズン到来！

８月下旬、待ちに待った収穫と出荷がスタートしました。大きく実ったブドウをJAへ出荷するため、利用者と職員が協力して作業に取り組みました。箱作り、ブドウのグラム量り、梱包作業を手分けして作業を行いました。丹精込めて育てたブドウが市場へと運ばれていく様子を見送りながら、これまでの努力が実を結んだことに大きな達成感を感じているようでした。

10月 さつまいも収穫＆出荷

10月中旬にさつまいもの収穫を行いました。今期は害獣により被害があり、予定よりも収穫量は少なくなってしまいましたが、土の中からは立派に実ったさつまいもを掘り出すことができました。収穫したさつまいもは、しろはとファームに出荷しました。

ゆうあいPickup

ご寄付紹介［令和7年5月～10月まで］

ありがとうございました。大切に使わせて頂きます。

■団体　・社会福祉法人ル・プリ様

■個人　・松本　綾子様　・大和田勝子様　・横田美紀子様　・幡谷　信一様
・松本　房夫様　・吉田　正幸様　・阿久津英美様　・坂本　祐美様

令和６年度

社会福祉法人友愛会財務報告

貸借対照表

借方	金額	貸方	金額
流動資産	386,338,332	流動負債	114,897,674
固定資産	1,786,163,264	固定負債	38,454,306
		負債の部合計	153,351,980
		基本金	118,438,527
		国庫補助金等特別積立金	853,635,159
		その他の積立金	145,000,000
		次期繰越活動増減差額	902,075,930
		純資産の部合計	2,019,149,616
資産の部合計	2,172,501,596	負債及び純資産の部合計	2,172,501,596

（単位：円）

事業活動計算書

借方	金額	貸方	金額
サービス活動収益	467,967,564	サービス活動費用	494,833,899
サービス活動外収益	5,934,743	サービス活動外費用	220,120
経常増減差額			-21,151,712
特別収益	61,633,093	特別費用	61,633,093
特別増減差額			0
当期活動増減差額			-21,151,712
前期繰越活動増減差額			906,227,642
当期末繰越活動増減差額			885,075,930
その他の積立金取崩額			22,000,000
その他の積立金積立額			5,000,000
次期繰越活動増減差額			902,075,930

（単位：円）

詳しくは、社会福祉法人友愛会ホームページ「現況報告・財務報告」でご覧いただけます。

新任職員紹介

石崎 美千代　令和7年7月1日入職
ワークセンターさくら　職業指導員

趣味　音楽を聴くこと。姪の子どもが活躍している「ジュニア野球」と「じゃんがら」を観に行くこと。

一言　私はおとなしめな性格なので、楽しい職場環境と利用者の方々が笑顔で過ごしている姿を見ていて、一日の活力になっています。よろしくお願いします。

安島 頼人　令和7年10月1日入職
サポートセンターゆうあい　生活支援員

趣味　レイトショーで映画を見ること。いわきFCのサポーターになって応援しようと考えています（友達がコーチをしているので）。特別支援学校、医療機器営業、特養の事務をしてきたのでそれが特技かもしれません。

一言　障がい者施設、グループホーム職員として働くのは今回が初めてですので、皆様に追いつけるように勉強していきます。どうぞあたたかく見守っていただければ嬉しいです。

人事異動
令和7年10月1日付
光洋愛成園　生活支援員　**黒田由美子**
（前サポートセンターゆうあい生活支援員）

私たちと一緒に働きませんか？

友愛会では一緒に働ける皆さんを募集しています！

募集人員

❶光洋愛成園
- 生活支援員　正職員（男性専用）

❷ワークセンターさくら
- 職業指導員　正職員（男性専用）

❸サポートセンターゆうあい
- 世話人　期間雇用パート職員

資格要件
- 高卒以上
- 59歳以下
- 普通自動車免許

問い合わせ先
〒979-0402
福島県双葉郡広野町大字下北迫字東町203-1
TEL. 0240-23-6306
HP https://yuaikai.net
社会福祉法人友愛会法人本部：森川・小椋

編集後記 vol.48

今号の広報誌では、利用者さんの生活の中で見られる笑顔や楽しみにしている行事を中心に、より事業所での様子が伝わるよう努めました。これからも利用者さんの様々な面が伝えられるような広報誌づくりを目指していきます。これからも変わらぬご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

社会福祉法人友愛会

- **法人本部**（光洋愛成園内）
- **光洋愛成園** ―― 〒979-0402 福島県双葉郡広野町大字下北迫字東町203-1 TEL 0240-23-6306　FAX 0240-23-6307
- **ワークセンターさくら** ―― 〒979-0402 福島県双葉郡広野町大字下北迫字東町203-1 TEL 0240-23-6316　FAX 0240-23-6317
- **サポートセンターゆうあい** ―― 〒979-0406 福島県双葉郡広野町大字上浅見川字大谷内106 TEL 0240-23-6233　FAX 0240-23-6255
- **アグリパークとみおか** ―― 〒979-1151 福島県双葉郡富岡町大字本岡字本町西632-1 TEL 0240-23-6800　FAX 0240-23-6806

お問い合わせ先
TEL 0240-23-6306
Mail yuaikai@smile.ocn.ne.jp
HP https://yuaikai.net

友愛会HP　友愛会PR動画

本誌に掲載した写真についてはご本人から承諾を得ております。

発行◉社会福祉法人友愛会 広報委員会　お問い合わせ先◉TEL 0240-23-6306 Mail yuaikai@smile.ocn.ne.jp HP https://yuaikai.net